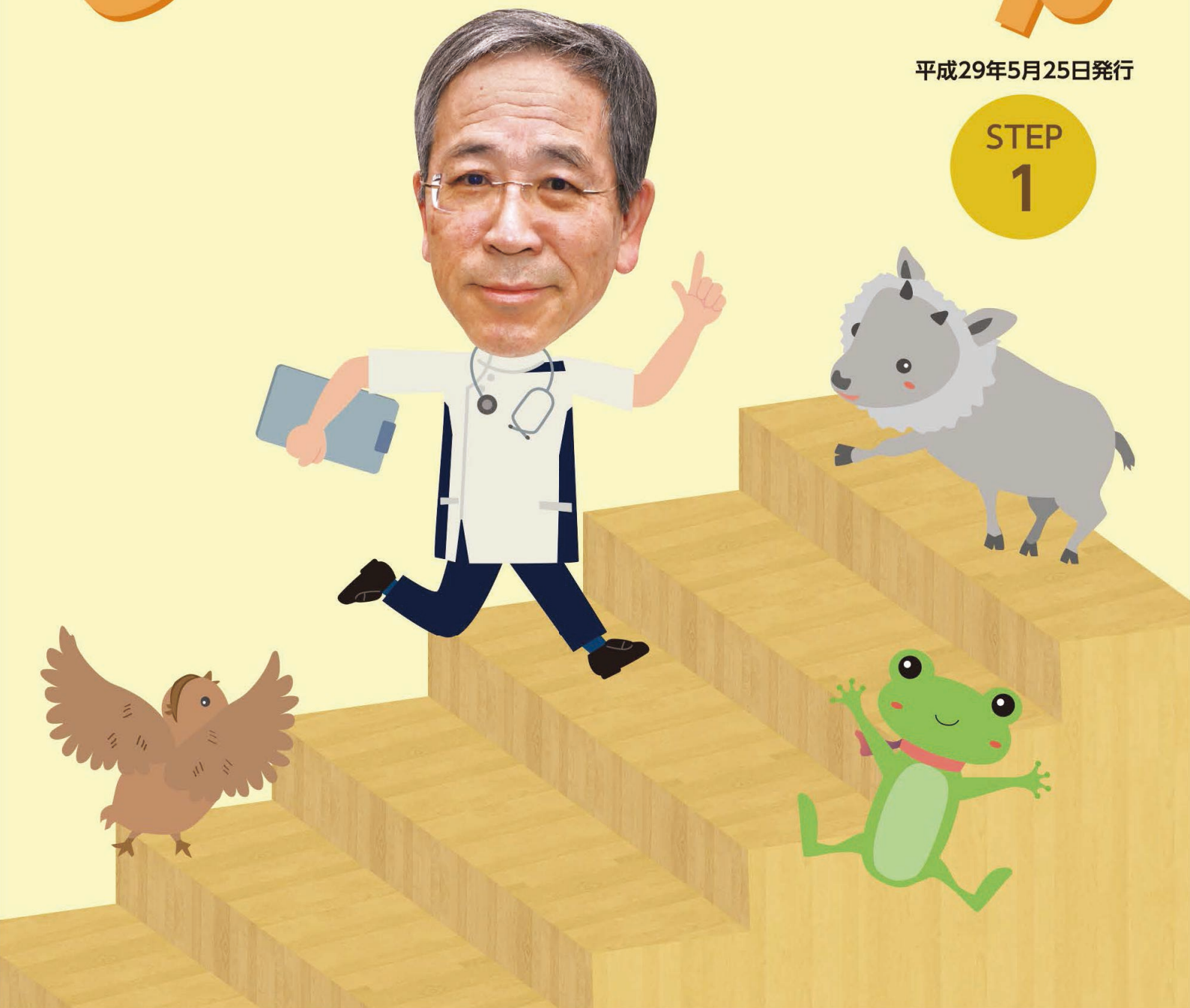


Step by Step

平成29年5月25日発行

STEP
1



《特集》

リハビリだけじゃない！リハビリ病院の手術

- わたしたちの思い～看護師編～／病院キャラクター紹介
- 病院からのお知らせ

ヒト



はしもと ふ み お
橋本 二美男 医師

プロフィール

1951年福井県生まれ。秋田大学医学部卒業後、金沢大学附属病院や富山県立中央病院副院長を経て、2014年4月に当院院長に就任。専門は、整形外科、手の外科、マイクロサージャリー、リウマチ、末梢血管外科等。趣味は、釣りや黄連おうれんの栽培など。



●手のスペシャリストに訊く！ 手の病気と手術のこと

橋本先生が診療している専門外来「手足の外科外来」には、毎日たくさんの患者さんが受診されます。それは、橋本先生は日本手外科学会が認定する手外科専門医だから。

手外科専門医とは、整形外科の中でも「手」に関するケガや障害のスペシャリストです。指先から腕までは、体の中でも使用頻度が多いため、症状が悪化すると日常生活に支障がでます。また、神経、血管や腱などが非常に複雑で、その治療には専門医のみ取り扱いが可能な治療もあり、豊富な知識と経験、繊細な手術技術が必要です。

Q. 実際どんな症状があれば「手足の外科外来」を受診した方がいいのでしょうか？

A. 例えば、手足（指・趾）のしびれ、手・腕・肩などの痛みや違和感、足の変形、外反母趾などが挙げられます。多いのは、ばね指や手根管症候群といった疾患であり、特に手をよく使う女性に多く認められます。



Q. 「外科」ということは、手術も行っているんですよね？

A. 当院には整形外科医が5名在籍しており、ほぼ毎日手術を行っています。痛みやしびれを取り除く手術、四肢の骨折の手術、指の切断の接合手術、手の挫滅の縫合手術、骨折後の変形を矯正する手術などを積極的に行っています。小児では、脳性麻痺による足・関節の変形・拘縮などの手術を行っていて、これは県内唯一です。また、平日の日中は、救急車も受け入れています。

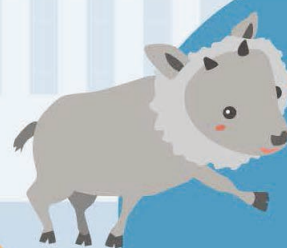
Q. 手術というと、急性期病院と思いがちですが、リハビリ病院で手術するメリットは何ですか？

A. それはやはり、専門医による手術を受けて、転院することなく、手術後すぐに充実したリハビリが受けられることです。また、様々な診療科をもつ総合病院でもあるので、他の診療科と連携した治療や支援が可能です。

「当院の職員やその家族が病気になったとき、診てもらうなら自分の病院で！と言われる病院でなくてはならない」と語る橋本先生。手の症状で困ることがあれば、ぜひ手のスペシャリスト、橋本先生に相談してみてください。

橋本先生の整形外科外来は、
月・火・木・金曜の午前です。

※受診をご希望の方は、お電話等にてご相談ください。



リハビリ病院の 手術室に潜入！

手足の外科外来を掲げている当院の手術室には、手・足の手術専用の医療機器がいっぱいあります。新病院が開院してま

だ1年ちょっとの新しい手術室に潜入して、手・足の手術時に使用される専用の医療機器を、ちょっとだけ紹介します。

●X線透視機器「オーソスキャンFD」

手・足専用のX線透視装置。富山県内においてある病院は、まだごくわずかしかありません。画像の歪みがなく、正確な位置・距離を鮮明な画像で表示できます。ぐるりと大きなアームのシルバーの台に手足を置いて、様々な方向から透視できます。

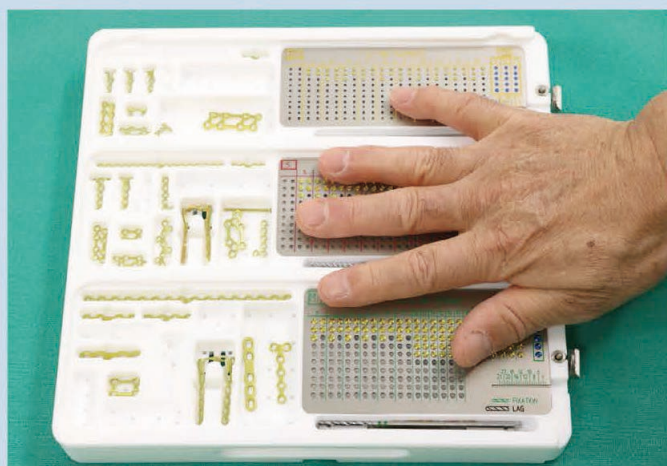
患者さんへの被ばく量が少なく、鉛のプロテクターをしなくても大丈夫なので、とっても安心です。



●骨折固定用プレート&ネジ「プロファイル ライビンガー」

手足の指（趾）の骨折などの手術時に、骨を固定したり、矯正したりするために使用するプレートとスクリューの大きさは、わずか数ミリ。

手術する部位に合ったプレートとスクリューを選んで、固定します。固定が安定しているので、手術後すぐにリハビリが可能です。機能の早期回復が期待できます。



コト



手術実績（平成28年度）

富山県リハビリテーション病院・こども支援センターでは、整形外科・小児整形外科の手術を専門としており、平成28年度に当院で行われた手術件数は、約300件。平日だけで考えると、1日1件以上の手術を行っていることとなります。常勤の麻酔科医がいないため、脊椎麻酔や神経ブロックと言われる麻酔で手術を行いますが、毎週火曜日には大学病院から麻酔科医を派遣してもらい、全身麻酔による手術も年間70件以上行われ

ています。

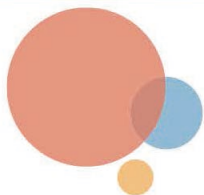
整形外科では、手の外科・足の外科専門医による腱鞘切開術、手根管開放術、顕微鏡での神経縫合術、上肢の変形・骨折、外反母趾などの手術が特徴です。下肢の骨折手術や人工股関節・膝関節手術も積極的に行っています。

小児整形外科は、北陸3県の小児整形外科医5名のうち2名が在籍しており、内反足や股関節脱臼に対する手術、脳性麻痺などに対する痙性コントロール手術、骨形成不全や軟骨無形成症に対する手術などを行っています。

また、平日の日中は救急車の受入も行っています。転倒して骨折した患者さんなどが当院に搬送され、即日の手術にも対応しています。

安全な設備と体制で、障害をもつ患者さんの個別性に合わせた手術治療の提供を心掛けています。

手術件数 TOP 8	件数	内容
骨折観血的手術	49 件	骨折した部分をプレートやスクリューなどを使用して固定し、骨が癒合するまで保持させる手術
腱鞘切開術	28 件	腱鞘炎・ばね指などで、スムーズな運動ができない場合に、腱の滑らかな動きを回復させる手術
手根管開放手術	27 件	手関節にある手根管と呼ばれる管の内圧が高まることで指のしびれ等を引き起こす手根管症候群に対して、圧を取り除く手術
骨切り術	19 件	骨折後の変形や関節症などで、見た目が悪かったり、機能障害が生じたりしている場合に、骨をよい形にする手術
人工関節置換術・人工骨頭挿入術	17 件	関節の関節窩や骨頭が壊れて、骨の保存が難しい場合に、人工関節や人工骨頭を入れ替え、関節機能を取り戻す手術
骨内異物（挿入物）除去術・創傷処理	14 件	骨折観血的手術で挿入したプレートやスクリューなどを、骨が癒合した後に取り除く手術
腱延長術・腱切離術	13 件	腱・筋の短縮などで関節の動きが制限されているときに、問題の部分の長さをずらしたり、切ったりして運動範囲を広げる手術
神経剥離術	9 件	末梢神経等が障害を受けて炎症した後に、神経の癒着圧迫等を解放する手術
その他	106 件	
合計	282 件	



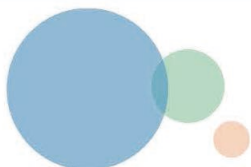
わたしたちの思い ～看護師編～



私が勤務している一般病棟には様々な目的で患者さんが入院されます。骨折などの術後リハビリを行う患者さん、手根管症候群、外反母趾などの痛みやしびれを取り除くための手術を受け翌日には退院される患者さん、手術後3週間程リハビリを行い退院される患者さんなどです。当院には回復期リハビリ病棟があり、患者さんは術後の状態が安定すれば3日程度で回復期リハビリ病棟へ転棟し、早期から集中的にリハビリを行えるように連携しています。

その中で、手術を目的として入院される患者さんに対して大切にしている事は、安心して手術に臨み、入院生活を送れるように援助する事です。ある患者さんは、足趾関節脱臼と診断され、入院の翌日に手術となりました。手術前には、リウマチがあるため創部の回復に時間がかかる可能性がある事、創部の悪化に繋がるためリウマチ治療薬を中止する事、痛みは完全には消失せず徐々に軽減していく事等、術後の合併症も視野に入れ説明を行いました。手術後、創部の回復に時間がかかり退院日が伸びてしまいました。患者さんは、創部が良くならない事への不満などを訴えられました。そこで看護師間でカンファレンスを行い、創部の清潔を保ち観察を続ける事、訴えに共感し受容・傾聴を行う事等を話し合いました。手術後の全身管理に配慮することは大切ですが、それと共に患者さんの思いや不安な事にその都度傾聴する姿勢で応え、少しでも不安を取り除くように心がけました。3週間程退院日が伸びましたが創部は治癒し笑顔で退院されました。今後も、安心して手術を受け笑顔で退院されるように、看護していきたいと思っています。

加野 亜莉沙



病院キャラクター紹介



こども支援センターの壁面には、かわいい動物たちや富山の自然が色々なところにデザインされており、利用される方を温かく迎えています。そこには、主人公のカエルの「コエル」が、ライチョウの「ライちゃん」やカモシカの「カモシー」と一緒に冒険の旅へ出かけるストーリーが描かれています。コエルの名前には、何でも「とびこえる」という意味が込められています。

コエルは富山の田んぼで生まれ、ジャンプするのが得意です！でも、歌うことはちょっと苦手。友だち思いのライちゃんは、鳥なのに飛ぶのが苦手。カモシーは、体は大きいけれど臆病で泣き虫です。

この3人が力を合わせて困難を乗り越え、成長していく冒険ストーリー『コエルのにじのたび』は、ホームページに掲載されています。ぜひ、ストーリーと壁面アートをお楽しみください！！



● 病院からのお知らせ

*詳細は、ホームページまたは、総合受付横の案内板でご確認ください

6月

6日(火)	教室	糖尿病教室(病気・薬の知識)
	サロン	ほのぼの、ぴあサロン(高次脳機能障害)
7日(水)	サロン	保護者サロン(発達障害・未就学児)
	教室	リハビリ家族教室(脊髄損傷)
13日(火)	教室	糖尿病教室(食事の基本、運動療法)
15日(木)	教室	こども家族グループ(高次脳機能障害)
20日(火)	教室	糖尿病教室(健康管理、歯の衛生)
27日(火)	教室	糖尿病教室(検査、食事の管理)
	教室	リハビリ家族教室(脳卒中)
28日(水)	サロン	保護者サロン(発達障害・成人期)

7月

4日(火)	サロン	ほのぼの、ぴあサロン(高次脳機能障害)
5日(水)	サロン	保護者サロン(発達障害・学齢期)
25日(火)	教室	リハビリ家族教室(脳卒中)
26日(水)	教室	高次脳機能障害 家族教室
31日(月)	イベント	病院がプラネタリウム☆シ

7月下旬
グランドオープン!



● 外来診療案内

受付時間 【午前】 8:30~11:00 【午後】 13:00~15:00

診療時間 9:00~17:00

平成 29 年 4 月 1 日現在

診 療 科	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内 科	○		○		○		○		○	
神 経 内 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
整 形 外 科	○	○	○		○		○		○	
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	○		○		○		○		○	
泌 尿 器 科					○	○	○	○		
精 神 科				○		第 1・3		第 2・4		○
脳 神 経 外 科						○				
皮 膚 科						○				
眼 科										休診中
耳 鼻 咽 喉 科				○				○		
歯 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小 児 神 経 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小 児 整 形 外 科	○	○	○		○			第 1・4	○	○
子どもの心(児童精神科)			○	○		○	第 2・3・4	○	○	○

● 交通アクセス



● あいの風とやま鉄道線東富山駅下車、東富山駅口より地鉄バス
東富山駅口より地鉄バス→リハビリセンター行乗車、終点下車

● 北陸自動車道
金沢方面＝富山西ICより国道8号線方面へ向かい、本郷西交差点右折、国道8号線新屋交差点左折
新潟方面＝滑川ICより国道8号線方面へ向かい、稲泉交差点左折、国道8号線新屋交差点右折

● 富山駅南口バスターミナルより地鉄バス(所要時間約30分) リハビリセンター行 乗車、終点下車

富山地方鉄道 路線バス時刻表 平成29年4月1日改正

平日(月～金曜日)ダイヤ

土曜・日曜・祝日(8月14日～16日)(12月30日～1月3日)ダイヤ

リハビリセンター行き (下赤江・豊若町・済生会病院経由)				中央病院行き (下赤江・富山駅前経由)				リハビリセンター行き (下赤江・豊若町・済生会病院経由)				中央病院行き (下赤江・富山駅前経由)			
富山駅前	県リハビリセンター着	県リハビリセンター発	富山駅前	富山駅前	県リハビリセンター着	県リハビリセンター発	富山駅前	富山駅前	県リハビリセンター着	県リハビリセンター発	富山駅前	富山駅前	県リハビリセンター着	県リハビリセンター発	富山駅前
8:00	8:28	9:07	9:40	8:10	8:38	9:32	10:00	8:10	8:38	9:32	10:00	8:10	8:38	9:32	10:00
9:15	9:46	10:07	10:40	9:30	9:58	10:17	10:45	9:30	9:58	10:17	10:45	9:30	9:58	10:17	10:45
10:55	11:26	11:37	12:05	11:30	12:01	12:07	12:40	11:30	12:01	12:07	12:40	11:30	12:01	12:07	12:40
12:25	12:56	13:07	13:35	12:30	13:01	13:07	13:40	12:30	13:01	13:07	13:40	12:30	13:01	13:07	13:40
13:55	14:26	14:37	15:05	14:30	15:01	15:07	15:40	14:30	15:01	15:07	15:40	14:30	15:01	15:07	15:40
15:55	16:26	16:57	17:25	16:20	16:51	17:07	17:40	16:20	16:51	17:07	17:40	16:20	16:51	17:07	17:40
17:25	17:56	18:20	18:50												



病院の情報をもっと知りたい
方は、ホームページに
アクセスしてね!



【お問合せ先】

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

〒931-8517 富山県富山市下飯野36番地 ☎(076)438-2233(代)

ホームページ <http://www.toyama-reha.or.jp>